

## 習志野市市民協働推進委員会【第1回】議事録

1 開催日時 令和5年5月30日(火)午前10時から11時

2 開催場所 習志野市庁舎5階 5-2会議室

3 出席者

【委員】公募委員 齊藤 恵子

認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 鍋島 洋子

特定非営利活動法人ならしの子ども劇場 高岡 明美

特定非営利活動法人じょいんと 松井 秀明

習志野商工会議所 山野井 武

習志野市社会福祉協議会 廣瀬 淳一

こども部 子育て支援課 奥井 菜摘子

生涯学習部 社会教育課 越川 智子

【事務局】協働経済部

部長 根本 勇一

次長 小倉 一美

協働経済部 協働政策課 課長 河栗 太一

係長 柴野 タ子

主任主事 田村 大輔

4 会議内容

第1 委員長の選出

第2 副委員長の選出

第3 会議の公開

第4 会議録の作成等

第5 会議録署名委員の指名

第6 報告(1)市民活動団体支援等の施策概要について

第7 その他(事務連絡等)

5 会議資料 習志野市市民協働推進委員会【第1回】に関する資料

※別添資料

次第

資料1 令和5年度 市民活動団体支援等の施策概要

習志野市市民協働推進委員会名簿

習志野市市民協働推進委員会設置要綱

習志野市市民参加型補助金審査委員会設置要領

参考資料1 習志野市市民協働推進委員会と習志野市市民参加型補助金審査委員会

参考資料2 習志野市市民協働に関する取り組みの概要

## 6 会議内容

### 第1 委員長の選出

指名推薦(互選の方法)により、松井委員が委員長に決する。

### 第2 副委員長の選出

委員長一任(互選の方法)により、田島委員が副委員長に決する。

### 第3 会議の公開

### 第4 会議録の作成等

要点筆記とする。

### 第5 会議録署名委員の指名

齊藤委員、鍋嶋委員

### 第6 報告(1)市民活動団体支援等の施策概要について

#### 【鍋嶋委員】

市民参加型補助金はコロナ前と比べると申請件数は減っているようだが、確実に活動している団体が採択されていると前委員長から聞いている。理解を深めながら関わっていきたいと思っている。習志野市は早くから地域担当の職員配置が行われていて、この市民活動団体支援とどう繋がっていけるのか、地域の状況も変わっているなかで、協働というスキームとどう重なっていけるのか関心を持っている。

#### 【越川委員】

コロナ前と比べて、活動が戻ってきていると実感している。社会教育団体もこれまで子ども向けのキャンプを開催できずにいたが、今年度はぜひ開催したいと取り組んでいるところである。昨年度は保護者から子どもたちをキャンプに参加させることにまだ不安があるとの声があがっていたが、そのような声が変わっていけば社会教育団体の活動もコロナ前に近づいていくのではないかと考えている。

#### 【廣瀬委員】

社会福祉協議会の支部で講座を行う際に、まちづくり応援事業提案制度を活用したいと考えている。6月の支部長会議で周知したいと考えている。

#### 【齊藤委員】

まちづくり応援事業提案制度の協定締結事業者がどこなのか伺う。

#### 【河栗協働政策課長】

生活協同組合コープみらいと、手洗いや食品の温度管理などに的を絞った無料衛生講習会を実施していただいている株式会社千葉衛生科学検査センターの2事業者である。

#### 【齊藤委員】

私も社会福祉協議会の支部活動に携わっているので、そちらに反映できればと思う。

#### 【高岡委員】

市民協働型委託事業のテーマが「ヤングケアラーつどいの場所の提供」とある「みんなのおうち習

志野」という事業がどこで行われるのか伺う。

【河栗協働政策課長】

市内ですでに何カ所か学習支援というかたちで事業を展開している。そのなかで子どもたちから話を聞き、ヤングケアラーの可能性のある子どもを見つけ、フォローアップしていくという事業である。これから協定を締結し、市と協働で事業展開していく予定である。

【山野井委員】

市民参加型補助金の申請事業もこれまでとは変わってきたように感じている。若い方からeスポーツやSDGsといった新しい事業の提案もある。

委員として、福祉という括りだけではなく、さまざまな視点で商業の活性化やヤングケアラー等の課題について考えていければと思う。

【松井委員長】

市民参加型補助金わかもの活力型採択事業の学生団体は自発的に応募してきたのか伺う。

【河栗協働政策課長】

NPO法人おりがみは大学生を中心とした団体であり、市内で卓球バレー交流会という、障がい者も健常者も一緒にできるスポーツを展開したいという提案が団体からあったものである。

【松井委員長】

習志野市内にある3大学に対しての周知・啓発状況について伺う。

【協働政策課 柴野】

市内3大学に対しては市民参加型補助金の周知依頼、チラシの設置をお願いしている。また、学生に市民活動や地域課題に興味・関心をもってもらえるよう市ホームページにおいても情報発信に努めているところである。

## 第7 その他(事務連絡等)

- ・事務局から令和5年度会議予定等のお知らせ
- ・社会福祉協議会の事業、ならし子ども劇場のイベント等についての情報提供